資料 4

平成29年11月9日
神奈川県剣道連盟

神奈川県称号審査会・受審者講習会の開催について

1 剣道(称号審査)関係

- 神奈川県称号審査会・受審者講習会の開催について
- 称号 県審査受審要領
- 剣道錬士・教士称号審査会 受審申告書　(県剣連会長宛)
- 錬士 受審申請書(本人用)　(全剣連提出用)
- 錬士 受審申請書(本人用) 特例錬士用　〃
- 錬士 候補者推薦書　特例錬士用　〃

特例錬士を受審される方は、資格等の事前審査を行いご本人に連絡いたします

- 教士 受審申請書(本人用)　(全剣連提出用)

申告書・申請書は
・支部事務局宛にメール配信します。
・県連HPからもダウンロードできます。

2 日　程　締め切り日等

区 分	開催日時	場　所	＜県剣連締切日＞
神奈川県称号審査会	2月11日(日・祝) 9:00～12:00	県立武道館	1月10日(水)県連事務局必着 **厚木剣連締切　1月4日(木)**
受審者講習会(座学)	2月11日(日・祝) 13:00～15:00	県立武道館	

＜全剣連＞ 教士 筆記試験	全剣連より要項が届き次第ご連絡いたします。
	試験方法については、全剣連月刊「剣窓」及び全剣連HPにも掲載

以 上

平成29年11月9日
神奈川県剣道連盟

剣道・居合道・杖道　称号審査 受審者講習会（座学）の開催について

掲記の件につきまして、全剣連の称号審査で当県よりの受審者が不合格となるケースがあり、剣道連盟では全員合格を目標に受審者全員（一部除く）に講習会出席を制度化しました。

従いまして　＜神奈川県剣道称号審査会受審者＞は、講習会出席が必須(一部除く)となりますので、申し込みは不要です。

尚、受審予定者以外で講習会を受講されたい方、＜居合道部＞＜杖道部＞で受講される方は、下記用紙でお申し込みの上、講習会当日会場で受講料をお支払い下さい。

記

1. 開催日時　：　平成30年2月11日（日・祝）　13:00　～　15:00
2. 開催場所　：　県立武道館　剣道場
3. 担当講師　：　教士八段　田島東海男　先生
   1）　錬士号：提出論文への取り組み方、まとめ方・・・等
   2）　教士号：筆記試験の勉強法、試験問題の要点解説・・・等
4. 受講料　　：　1,000円　2月11日（日・祝 ）講習会当日　会場にて納入して下さい。
5. 申込締切：　平成30年1月10日（水）　剣道連盟事務局必着の事

－－－－－－－－－－－－－－－－－－　きりとり　－－－－－－－－－－－－－－－－－－

神奈川県剣道連盟　事務局　宛　＜FAX　045－321－6176＞

受講者　：　なし	受講者が居ない場合も必ず連絡して下さい

受講申し込み書				
	1		才	男　・　女
	2		才	男　・　女
	3		才	男　・　女
	4		才	男　・　女
	5		才	男　・　女

受講料　1,000円／人　：　　円

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿支部

担当者:

電　話：

FAX　：

以　上

神奈川県剣道連盟　各支部殿

平成29年11月9日
神奈川県剣道連盟

神奈川県称号審査会(剣道：錬士・教士)受審要項

1. 県称号審査会　：平成30年　2月　11　日(日・祝)　9:00集合(厳守)　県立武道館 剣道場
　称号審査講習会　　〃　　13:00開始予定　　〃　　剣道場
　(受審者の人数により終了時間が変更になる場合もあります)

2. 受審申請資格　：添付の「受審要項」を参照して下さい。

3. 申し込み締切　：**平成30年1月10日(水)** 剣道連盟事務局必着 (受審料は所定の口座にお振込下さい)

4. 提出書類等

項	内容	以下の書類に自筆で記入し、所属支部剣連に申し込む	錬士		教士
			一般	特例者	
1	受審資格	県剣道錬士・教士称号審査会 受審申請要項を満たしている者	○	○	○
2	提出書類	剣道称号審査会 受審申告書 ・・・・・・・・・・県剣道連盟会長宛	○	○	○
		資格証明資料を添付 ・・・・・・・・・・・会員証・受講証明 等のコピー	○	○	○
		錬士受審申請書(本人用)・・・・・・・・・・・・・・段位様式第 5 号様式	○		
		特例 錬士受審申請書(本人用)・・・・・・・・・段位様式第 9 号様式		○	
		特例 錬士候補推薦書・・・・・・・・・・・・・・・・段位様式第 10号様式		○	
		※ 特例 錬士申請者は、資格等の事前審査を行い受審の可否をご本人に連絡いたします。			
		錬士 提出小論文・・・・・・＜称号審査講習会＞受講後に作成提出 提出締切日：全剣連より要項が届き次第ご連絡いたします。	○	○	
		教士受審申請書(本人用)・・・・・・・・・・・・・・段位様式第 4 号様式			○
		社会体育指導員認定者(中級・上級)・・・・・認定書のコピー	○	○	○
3	受審料	県審査会審査料 ・・・・・・・・・・・・受審申し込みの際各支部に納入	8,000円		12,000円
		全剣連審査料 ・・・・・・・当日＜県審査会合格者＞は会場係員に納入	7,000円		10,000円
4	装具等	剣道着・袴・剣道具・木刀(大・小) 持参して下さい	○	○	○

5. ＜全剣連＞教士号審査　：教士号の筆記試験日　全剣連より要項が届き次第ご連絡いたします。
　試験問題：全剣連　剣窓・HPにも掲載されます

6. 添付資料　：① 神奈川県剣連資料　錬士・教士 称号審査申請資格・県称号審査受審要項
　：② 申請書類　　県剣連提出用 ×1種類 ・ 全剣連提出用 ×4種類
　※ 申請書類は必ず添付の用紙をコピーして申請して下さい。旧形式の書式やFAXで受信した用紙は使用出来ません。

以上

平成28年6月9日
神奈川県剣道連盟

神奈川県称号審査会 （剣道 錬士・教士） 要項 **（一部改定）**

＊ 受審規程の実施期間は平成28年9月～平成30年2月 までとする。

錬士号

受審資格

◎ 六段・七段受有者で 取得後 1年 を経過した者
受審日以前2年間に「県剣道連盟」主催以上の講習会に参加し ①～④ の条件を満たしていること
① 日本剣道形 **1**回 以上 但し、社会体育指導員（中級・上級）認定者は ＜出席免除＞
② 審判法 **1**回 以上
③ 指導法（合同稽古会） **1**回 以上
④ 審判経験 **無し**

◎ 五段受有者で、五段取得後 10年以上 経過し 年令 60才以上 の者
受審日以前2年間に「県剣道連盟」主催以上の講習会に参加し ①～④ の条件を満たしていること

◎ 六段・七段取得後 1年 を経過した者で、全剣連社会体育指導員資格（中級・上級）認定者は
全剣連の＜小論文提出＞が免除されます。 但し、②～④ の条件を満たしていること

神奈川県 審査会

① 審判実技 ：主審1回 ・ 副審2回 を行う。
② 日本剣道形 ：打太刀・仕太刀 両方 を行う。
③ 講習会（座学 ：全剣連の称号本審査に提出する「小論文」 作成方法について（当日開催）
社会体育指導員資格（中級・上級）認定者を除く全員出席のこと

教士号

受審資格

◎ 錬士七段受有者で、七段取得後2年を経過した者
受審日以前2年間に「県剣道連盟」主催以上の講習会に参加し ①～④ の条件を満たしていること
① 日本剣道形 **1**回 以上 但し、社会体育指導員（中級・上級）認定者は ＜出席免除＞
② 審判法 **1**回 以上
③ 指導法（合同稽古会） **1**回 以上
④ 指導歴を提出 支部会長の承認が必要

◎ 錬士七段受有者で、七段取得後2年を経過し、全剣連社会体育指導員資格（上級）認定者は
全剣連の「学科試験」が免除されます。 但し、②～④ の条件を満たしていること

神奈川県 審査会

① 審判実技 ：主審1回 ・ 副審2回 を行う。
② 日本剣道形 ：形の何本目かを指定し、解説・実施させる。
③ 講習会（座学 ：全剣連の称号本審査に向けての 学科試験の取り組み方について（当日開催）
社会体育指導員資格（上級）認定者を除く全員出席のこと。

神奈川県剣道連盟
平成13年　4月　1日改定
平成16年　6月24日改定
平成17年12月15日改定
平成20年12月　4日改定
平成23年12月　1日改定
平成24年　4月　1日改定
平成26年12月　1日改定
平成28年　6月　9日改定

神奈川県称号審査会(剣道　錬士・教士)申請資格 受審要項 **(一部改定)**

＊　受審規程の実施期間は　平成28年9月～平成30年2月　までとする。

＜剣道　錬士・教士　審査受審規程＞

＜ 神 奈 川 県 剣 道 連 盟　審査規程 ＞						＜全剣連＞
称 号	受 審 資 格	受審日以前〔2年間〕に県剣道連盟主催以上の講習会に参加し、剣道手帳に規程回数の受講印のある者　(錬士・教士　共通)				審査規程
		日本剣道形 講習会	審判法 講習会	指導法 (合同稽古会)	審判経験　指導歴	
錬 士	六段取得後 1年 を経過した者	**1** 回以上	**1** 回以上	**1** 回以上	**無し**	論文提出
	＜特 例＞ 五段取得後10年 を経過　年令 60才以上の者	**1** 回以上	**1** 回以上	**1** 回以上		
	六段 取得後 1年 を経過した者で、 全剣連　社会体育指導員資格(中、上級)認定者	**＜ 免　除 ＞**	**1** 回以上	**1** 回以上		**論文提出** **＜免　除＞**
教 士	錬士七段取得者で、七段取得後 2年 を経過した者	**1** 回以上	**1** 回以上	**1** 回以上	「指導歴」 受審申請書類に記入し 各支部会長の承認を受ける	学科試験
	錬士七段取得者で、七段取得後 2年 を経過し、 全剣連　社会体育指導員資格認定者	**社会体育** **中級、上級** **＜免　除＞**	**1** 回以上	**1** 回以上		**社会体育上級** **＜免　除＞**

＜神奈川県称号審査会(剣道　錬士・教士) 審査項目 ・ 講習会＞

区　分	日 本 剣 道 形	審 判 法	講 習 会 (座 学)	
錬　士	(打太刀 ・仕太刀) 両方を行う	(主審 : 1回) (副審 : 2回) を行う	全剣連審査に向けての講習を全員受講	**社会体育(中・上級)認定者** **＜免　除＞**
教　士	指定された何本目かを解説しながら行う	(主審 : 1回) (副審 : 2回) を行う		**社会体育(上級)認定者** **＜免　除＞**